



森と海の自然科

平成30年9月23日

第五回「海の講座」開講式と箱作・茶屋川河口観察（記録）

1. 日時 : 平成30年9月20日（木）9時30分～15時
◎天気 21度 96% 雨 ◎潮汐（若潮）干潮 10:32
2. 講師 : 向井 宏 北海道大学名誉教授、海の生物を守る会代表
3. 参加者 : 28名（内：講座生11名）
4. 活動概要 :

「海の講座」開講に際し、潮位の事情で先行して大阪湾に残された数少ない自然海岸で観察、同定を行い。開講式及び向井先生の講義「軟体動物の生き残り戦略」を行った。

5. 詳細 :

9:07 集合 南海箱作駅



全員集合



向井先生

9:30 自然観察（茶屋川 河口）



小雨&前日比-6度の寒い中、雨脚が強くなるまでの短時間ではあったが干潮で干上がった自然が残された磯で自然観察（海辺の生物採集）を行った。



茶屋川 河口

10:45 同定（しおざい楽習館）※同定した44種は、別紙にて報告。



雨脚が強くなり徒歩10分の「せんなん里海公園内のしおざい楽習館」へ移動して向井先生による同定の指導を得た。



せんなん里海公園



さとうみ潮浜



11:45 昼食



12:45 開講式 講座（15時 修了）



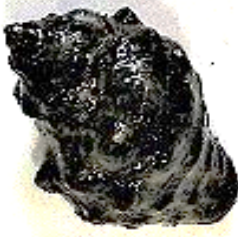
御旅屋さんによる開校式挨拶、児玉さんによる向井先生のご紹介の後、海の講座の狙い・趣旨に付いてご説明を頂き。第一回講義として軟体動物の防御について講義を頂いた。

講義「生き残りの為の自己防衛と戦略」内容：生き残りの二つの意味。防御反応。防御物質。貝を食う捕食者。防衛のための戦略。軟体動物の殻の進化。貝類の防衛戦略、等に付いてご説明頂き、最後に質疑応答をいただきました。



6. 次回『海の講座』：10月18日「節足動物甲殻類／チリメンモンスター」 NS21ビル9階 10時～15時

同定一覧 (1 / 2)

1.サザエ 	2.アカニシ 	3.レイシ 	4.イボニシ 	5.マツバガイ 
6.ヒザラガイ 	7.ナンカイボラ (ホラガイの仲間) 	8.コシダカガンガラ 	9.スガイ 	10.イシダタミ 
11.ウミニナ 	12.シマメノウフネガイ 	13.ツメタガイ 	14.オオヘビガイ 	15.クロアワビ 
16.ウノアシ 	17.メダカラガイ 	18.ミヤコボラ 	19.キクノハナガイ 	20.アサリ 
21.オニアサリ 	22.ヒメアサリ 	23.クチバガイ 	24.ウチムラサキ (大アサリ) 	25.アズマニシキ 

同定一覧 (2 / 2)

26. マガキ (マガキ化石)	27. ナミマガシワ	28. カリガネエガイ	29. チリボタン	30. キクザル
				
31. ホトトギスガイ	32. カメノテ (ジツボの仲間)	33. ヒモイカリナマコ	34. ヒラムシ	35. ユビナガホンヤドカリ
				
36. ガザミ	37. アカテガニ	38. ヒライソガニ	39. イシガニ (甲羅)	40. チチブ類 (ハゼの仲間)
				
41. ダイダイイソカイメン	42. バイガイ	43. アナアオサ	44. トサカモドキ類	
				

同定リスト

1 サザエ	12 シマメノウフネガイ	23 クチバガイ	34 ヒラムシ
2 アカニシ	13 ツメタガイ	24 ウチムラサキ (大アサリ)	35 ユビナガホンヤドカリ
3 レイシ	14 オオヘビガイ	25 アズマニシキ	36 ガザミ
4 イボニシ	15 クロアワビ	26 マガキ	37 アカテガニ
5 マツバガイ	16 ウノアシ	27 ナミマガシワ	38 ヒライソガニ
6 ヒザラガイ	17 メダカラガイ	28 カリガネエガイ	39 イシガニ
7 ナンカイボラ (ホラガイの仲間)	18 ミヤコボラ	29 チリボタン	40 チチブ類 (ハゼの仲間)
8 コシダカガンガラ	19 キクノハナガイ	30 キクザル	41 ダイダイイソカイメン
9 スガイ	20 アサリ	31 ホトトギスガイ	42 バイガイ
10 イシダタミ	21 オニアサリ	32 カメノテ (フジツボの仲間)	43 アナアオサ
11 ウミニナ	22 ヒメアサリ	33 ヒモイカリナマコ	44 トサカモドキ類